

あかつかやま

2023年12月 No.107



にぎわう「あかつかテラス」

CONTENTS

● 特集	職業講話	杉浦 明美	2
● 付録	発見!あかつかやま		4
● 報告	職場体験記・自然観察会「キノコの観察」		5
● イベント	バードウォッチング・写真展・梅まつり		6

職業講話



はじめに

赤塚山公園では、小・中学校を中心とした団体様向けに生き物、植物などの学習支援活動として「学習プログラム」を実施しています。プログラムの1つに職場体験がありますが、2020年以降はコロナ禍により中止せざるを得ない状況となりました。そんな中、職場体験に代わるプログラムとして依頼されたのが「職業講話」です。現在、制限が緩和され職場体験は再開しましたが、体験前に将来の進路を考える機会として職業講話も引き続き依頼を受けています。今回の特集では、職業講話でもお話しした赤塚山公園で働く飼育員の仕事を紹介します。

赤塚山公園には、淡水魚水族館「ぎぎよランド」と小動物広場「アニアニまある」があり、飼育員は兼任して飼育管理をしています。



1 調餌（飼育の基本）



生き物の習性・食性に合った餌を選び、必要な量を計算して与えます。また年齢や個体の状況により、メニューを変更することもあります。固形飼料だけでなく魚介、野菜、果物を刻んだり、牧草を計って準備します。

2 給餌（飼育の基本）



準備した餌をそれぞれ行き渡るように様子を見ながら与えていきます。うまく食べることができない個体は、グループとは別にして与えます。その他、餌の食いつきなどを見て健康状態を確認します。

3 掃除（飼育の基本）



掃除をして飼育環境を清潔に保ちます。ただ、掃除をするだけでなく食べ残し、尿や糞の量、水槽や畜舎の汚れ具合もチェックします。健康状態を確認し、生き物にとって快適な空間を作る大切な作業です。

4 健康管理



水槽の水質検査。生き物の怪我や病気の治療と予防。個体の健康状態や行動、個体関係の把握と管理などを行っています。健康管理には些細な変化も見逃さない観察力が重要です。

5 繁殖



飼育員は計画を立てて、繁殖に取り組んでいます。水槽の水温や照明時間を季節に合わせて変化させたり、個体どうしの相性を見て交配させ、その後安心して出産できる環境を整えて繁殖が成功するよう努めています。

6 採集



ぎぎよランドでは暑い夏や寒い冬も関係なく、捕獲が可能な生き物を飼育員自ら採集にでかけます。方法は様々で網を用いたり、仕掛けを使ったり、釣りをする人もいます。生き物がすんでいる環境を肌で感じられる貴重な機会でもあります。

7 施設管理



水族館の心臓部である機械の点検、水温調整、濾過槽・水槽、放飼場・畜舎のメンテナンスと修理を定期的に行います。そのため機械の仕組み、メンテナンスと修理に必要な道具の取扱い方など知っておく必要があります。

8 ふれあい



小さなお子さんでも気軽に参加できる、年齢に合ったプログラムを行っています。参加者との対話を大切に、ふれあいを通して生き物の魅力や動物のあたたかさを伝えられるよう心がけています。飼育員の大切な仕事の一つです。

9 イベントの企画・運営



夏休みのサマースクール、夜の水族館など生き物に関するイベントはもちろんのこと、赤塚山公園の自然を生かした季節ごとのイベント、写真展、特別展なども企画し、実施しています。

10 出張イベント



他の施設のイベントに参加して「移動水族館」や「おしごとたいけん」などを通して赤塚山公園をPRします。赤塚山公園を知ってもらえるいい機会なので、ポスターやチラシも飼育員が作成し、展示と配布をします。

11 学習プログラム



ガイドツアー、ふれあい、職場体験、職業講話、職場インタビュー、出前授業、レクチャーを行っています。先生と打ち合わせをしながら各学校のニーズに沿った内容で、学習のお手伝いをしています。

12 広報（機関誌、SNS、ホームページなど）



機関誌「あかつかやま」は、原稿の執筆、写真撮影、編集、印刷、製本、配布に至るまで全て手作業で行っています。また、ホームページやSNSを通して、イベント情報だけでなく、飼育員ならではの生き物に関する情報も発信しています。

この他にも・・・展示、調査、情報収集、記録と集計、エンタッチメントやトレーニング、書類の作成など。

飼育員は、生き物の命を預かるとも責任ある職業ですが、その分やりがいもあります。また、訪れることもたちに生き物の魅力を伝えたり、命、自然の大切さを教える役割もあります。生き物が好きで、お客様と話したり、展示・イベントなど企画もしてみたいと思っている人にぴったりの仕事です。

さいごに

現在、スケジュールの都合上、中学生対象の職場体験および職業講話は、豊川市内に限らせて頂いています。そのため、生き物に関する仕事に興味があるみなさんと直接会って、話をする機会がなかなか持てないことを申し訳なく思っています。その代わりに将来について考えるとき今回の特集が、何かのお役に立てればと願っています。また、仕事のやりがいや楽しさ、職業選択について中学生のみなさんからよく質問をされますが、飼育員によってそれぞれ考え方や答えは違います。ぜひ、気軽に声をかけ、質問してみてくださいね。

私たち赤塚山公園の飼育員は、みなさんの将来を応援しています！

学芸員 杉浦明美



発見! あかつかやま

アニアニまある編 ~ ごはん ~

アニアニまあるで あたえている どうぶつのごはんです。どの どうぶつが たべているのでしょうか? せんで むすんで みましょう。(ヒント ①せんで むすぶのは 1つではありません。②ちょうりしつを みてみよう。)

ほしくさ



きゃべつ



にんじん



ペれっと



ぽにー



やぎ



うさぎ



もるもっと



こたえは ぎょぎょランド 1かい うけつけにあります

あかつかやま公園 職場体験記

赤塚山公園では職場体験の受け入れをしています。今回は市内の中学生2名がぎょぎょランドとアニアニまあるの仕事を体験し、感想を残してくれました。



豊川市立代田中学校2年生
高田 逞心 さん
10/4(水)～10/6(金)

僕は、アニアニまあるで職場体験をさせていただき、職員の人たちが生き物を心から大切にしていることを実感できました。特にふれあい体験の手伝いをさせていただいたときに、動物にもお客さんにも気を配る姿を見て、僕もこんな飼育員になりたいと思いました。

～担当飼育員より～

様子を伺いながら、エサをあげるなど動物への優しい気遣いがみられました。ヤギも嬉しそうだね。



豊川市立小坂井中学校2年生
森川 咲希 さん
10/18(水)～10/20(金)

私は、ぎょぎょランドで職場体験をさせていただいて、魚一匹一匹こまかく見て、何もないかをかくにんし、魚にも見に来てくれる人にも気をつかいながら仕事をするのにおどろきながらも、楽しいなと思いました。アブラハヤの採捕は大変で、とても楽しかったです。

～担当飼育員より～

職場体験で初めて段戸湖への採集に行きました。積極的に働く姿は飼育員そのものでした。



「キノコの観察」をしました

10月1日に第30回赤塚山公園自然観察会「キノコの観察」を行いました。講師に新城市の鳳来寺山自然科学博物館の館長である加藤貞亨先生をお迎えし、先生のお話のあと、みんなで実際に園内でキノコを探しました。探したキノコは先生が名前を教えてくださいました。創造の部屋に戻り、たくさんのとれたキノコをじっくりと観察し、先生に詳しい解説をしてもらいました。



感想

- ・色々なキノコが身近にあって、これから公園の歩きが楽しみになりました。
- ・どくキノコとか、へんなキノコがとれたのしかった。
- ・キノコの種類を沢山知ることができた。



☆ 第31・32回赤塚山公園自然観察会(1月21・28日)は、「バードウォッチング」です。

第31・32回 赤塚山公園自然観察会

1 21日 28日 バードウォッチング

園内を散策しながら野鳥を観察します。両日とも定員に達しました。



2 7日 3 11月 赤塚山公園のいいところ撮り写真展

みなさんが園内で撮った写真を展示します。(募集期間は終了しています)

2 10日 3 15日 梅まつり

25品種 273本の梅の木が植えられており、例年2月中旬が見頃となります。なお、開花状況は期間中、ホームページ等でお知らせします。開花状況により期間を延長することがあります。



行事・イベントの報告

令和5(2023)年9月～10月

9/2	赤塚山公園開園30周年記念イベント	
9/4	豊川調査(出合橋)	
9/6～8	豊川市立音羽中学校2年生 職場体験	1人
9/8	豊川市立三蔵子小学校4年生 出前授業	113人
9/9	救急フェア(主催:豊川市消防署)	
9/13.14	豊川市立西部中学校2年生 職場体験	1人
9/15	豊川市立国府小学校2年生 生き物調査	67人
9/18	豊川市観光協会 バックヤードツアー	5人
9/25	豊川調査(弁天橋)	
9/27	豊川市立萩小学校4年生 出前授業	10人
9/28	豊川市立国府小学校2年生 生き物調査	
	2回目	67人
	豊川市立八南小学校 出前授業	
	展示生物採集	
9/29	豊川市立萩小学校4年生 出前授業	10人
10/1	赤塚山公園自然観察会「キノコの観察」	20人
10/2	豊川調査(松戸)	
10/4	特別展示「ネコギギ」(~11/5)	
10/4～6	豊川市立代田中学校2年生 職場体験	1人
10/5	愛知県立豊橋特別支援学校小学部	
	コイ・ヤギのエサやり	12人
	豊川市立代田小学校2年	
	モルモットのふれあい	78人

10/6	愛知県立豊橋特別支援学校中学部1,2年生	
	コイ・ヤギのエサやり	10人
10/12	豊川市観光協会	
	モルモットのふれあいと工作	8人
10/13	豊川市立萩小学校4年生 出前授業	10人
10/14	ちさとプレーパーク 生物調査	15人
10/18	愛知県主催しぜんあそび研修参加	
	(安城公園)	
10/18～20		
	豊川市立小坂井中学校2年生 職場体験	1人
10/19	みどり保育園ヤギのエサやり	17人
	展示生物採集 設楽町	
10/23	豊川市立金屋小学校ヤギのエサやり1,2年生	
		93人
10/26	展示生物搬入	
10/27	インターン名古屋経済大学2年生	
	(豊川市役所公園緑地課)	1人
10/27～29		
	秋のぎよ長の水族館	2,889人
10/29	ネコギギ保全シンポジウム(いなべ市)	
	ポスター発表	

動物取扱業に関する表示

氏名又は名称:豊川市長 竹本 幸夫 登録番号:動東第119号
 事業所の名称:豊川市赤塚山公園 登録年月日:平成18年9月28日
 事業所の所在地:愛知県豊川市市田町東堤上1番地30
 有効期間の末日:令和8年9月27日
 動物取扱業の種別:展示
 動物取扱責任者:前田 民男



編集・発行

あかつかやま No.107 2023/12/15

豊川市赤塚山公園

〒442-0862 豊川市市田町東堤上1番地30

TEL(0533)89-8891 FAX(0533)89-8892

次号は2月15日発行です。